

近衛府下級官人補任稿―府生―（2）

西山史朗

はじめに

近衛府下級官人補任は、近衛府が成立した天平神護元年（七六五）から鎌倉中期までの期間における近衛府下級官人（将監・将曹・医師・府生・番長・案主・府掌・近衛）の官人のうち、^①確認できうる補任状況を調査・整理したものである。^②既に公開している補任表につき、^③本稿では紙数及び採録数の都合上、天永元年（一一一〇）から久寿二年（一一五五）までの府生在職者を掲載する。

例外はあるものの、下級官人が史料上に記載されることは基本的に少ない。本補任の内容にも採録年の欠落や情報量に偏差が生じている。しかしながら、下級官人の補任状況を長期にわたって把握・整理したうえで、古記録や系図史料などの記述を検討することにより、如上の問題はある程度克服で

きるものと考ええる。本補任および他史料を併用することで、時期ごとの下級官人の存在形態および活動形態の傾向を明らかにしえ、その変遷を追うことができる。加えて各時期における特質の解明、比較を通して下級官人の具体像に迫ることができよう。^④

補任表の内容については、今後も大方のご批正を乞い、更なる充実、確実性を高めていきたい。また、すでに公開している補任表についても修正を加えていきたい。

二、凡例

①左右近衛府のうち（表①）、将監・将曹・医師・府生・番長・案主・府掌・近衛の官人の補任状況を官職ごとの項目に記したものである。そのうち本稿では、天永元年（一一一〇）～久寿二年（一一五五）までの期間における府生在

職者をまとめている。

②左右近衛府いずれの所属かが不詳の場合は、「左右不詳」の項目に記した。

③人物の表記について、位階が明らかである場合は「^(一)」内に記載し、位階が不明の場合は「^(一)」と記載した。加階の記述がある場合は加階後の位階を記載、備考にその内容を記載した。府生以下には、本来相当位階の規定は設けられていないが同様に記載した。

④在職である、或いはそう思われる場合は「在」、新たに任じられた場合は「任」、すでに死去していることが明らかである場合は「故」を備考欄内の先頭に記載した。

⑤兼官、兼職がある場合は備考に記載した。その他必要と思われる事項を備考欄に記載した。

⑥出典の記載は（『史料名』年月日）で示し、閏月は○枠で示した。基本的にその年の初見月日を記載したが、初見以降より詳細な所属、経歴などの記述が確認できる場合はその月日を記載した。

⑦それぞれの出典は（^(一)）内に記載し、また一部の史料名については以下の通り略記した。なお古記録の名称については、大日本古記録、史料大成、史料纂集収録の古記録については、それぞれの名称をそのまま記載したが、『群書類

従』、『歴代残闕日記』、史料紹介などそのほかに収録、掲載されている古記録については、同一人物の日記でも、日記の名称がそれぞれ異なる場合が多い。そのため便宜的に記主の名称を冠して『○○卿記』、『○○公記』、或いは刊行されている史料名と同様に記載した。

略記一覧

『古今著聞集』（『著聞』）、『賭弓部類記』（『賭部』）、『宮寺縁事抄』⁽⁵⁾（『宮寺』）、『妙音院相国白馬節会次第』（『妙音院』）、『樂所補任』（『樂所』）、『平安遺文』（『平遺』）、『本朝世紀』（『世紀』）、『榮昌記』（『榮昌』）、『朝隆卿記』⁽⁶⁾（『朝隆』）、『実親卿記』（『実親』）、『時信公記』（『時信』）、『忠通公記』（『忠通』）、『長秋記』（『長秋』）、『中右記』（『中右』）、『師元朝臣記』（『師元』）、『実行公記』（『実行』）、『平知信朝臣記』（『知信』）、『台記』⁽⁷⁾、『兵範記』（『兵範』）、『公通卿記』（『公通』）、『山槐記』（『山槐』）

⑧人物比定について、刊本史料上では、姓或いは名が同名同音の場合、人物の混同が考えられる事例がみられる。このような場合や姓名いずれかの記載が無い場合などは、編纂者によって人物ならびに姓名の同定・推定がなされているが、疑問無しとしない部分もある。本補任では『群書類部集』⁽⁸⁾、『樂家系図』⁽⁹⁾および京都大学附属図書館所蔵『秦氏

系図・『下毛野氏系図』所収の諸氏系図、『平安人名辞典—康平三年—上』・『平安人名辞典—康平三年—下』、『平安時代史事典』も参照し姓名の推定を行い、備考欄にその旨を記載した。

⑨史料上、人物によつては数年以上にわたり近衛府官職に在職していることが確認できるが、その間一部の年において人名の記載は有るものの官職が確認できない例が散見される。この事例においては、前後の時期における在職状況から官職の推定も可能ではあるが、本補任表では採録していない。

註

(1) 本補任稿では、将監以下の近衛府官人を近衛府の下級官人と区分している。この区分は笹山氏による近衛府大将・中将・少将を上級官人、近衛府将監以下を下級官人とする理解に従ったものである。詳しくは、笹山晴生「平安前期の左右近衛府に関する研究」(坂本太郎博士還暦記念会編『日本古代史論集』下所収、吉川弘文館、一九六二)、同「左右近衛府上級官人の構成とその推移」(土田直鎮先生還暦記念会編『奈良平安時代史論集』下所収、吉川弘文館、一九八四、以上『日本古代衛府制度の研究』(東京大学出版会、一九八五)に再収)を参照。

(2) 近衛府官人の補任状況をまとめたものとして、市川久編『近衛府補任 第一』(統群書類従完成会、一九九二)、同

『近衛府補任 第二』(統群書類従完成会、一九九三)、笹山晴生「左右近衛府官人・舍人補任表—下級官人・舍人—」(『東京大学経学部人文科学紀要』六十一、一九七五)、同「左右近衛府官人・舍人補任表—下級官人・舍人—」(『東京大学経学部人文科学紀要』六十六、一九七八)がある。本補任表は、これらの補任類の欠を補うかたちで作成している。

(3) 拙稿「近衛府下級官人補任稿(1)」(『佛教大学大学院紀要—文学研究科篇—』四六、二〇一八)、「近衛府下級官人補任稿—府生—(2)」(『鷹陵史学』四四、二〇一八)、「近衛府下級官人補任稿(2)—将監—」(『佛教大学大学院紀要—文学研究科篇—』四七、二〇一九)

(4) 近衛府下級官人補任表の作成意図ならびに近衛府や近衛府下級官人に関する先行研究については、すでに註3拙稿において言及しているためそちらを参照されたい。

(5) 『神道大系 神社編七 石清水(神道大系編纂会、一九八八) 本本好信「『朝隆卿記』逸文集成稿一」(『龍谷史壇』一四二、二〇一六)。

(7) 藤原重雄・尾上陽介「東京大学史料編纂所所蔵『台記』仁平三年冬記」(『東京大学史料編纂所研究紀要』十六、二〇〇六)「群書類部集」一七七(統群書類従完成会、一九七三)。

(8) 『衆家系図』(伏見宮旧蔵衆書集成 三)所収、宮内庁書陵部、一九九八)。

(10) 榎野廣造「平安人名辞典—康平三年—上」(和泉書院、二〇〇七、同「平安人名辞典—康平三年—下」和泉書院、二〇〇八)。

(11) 『平安時代史事典』(角川書店、一九九四)。

	清原助真(一)	在：(『梁所』 ₂ /『贈部』 ₂ 天仁三年ノ三月十九日)	下毛野忠久(一)	在：(『贈部』 ₂ 天仁三年ノ三月十九日)	
	豊原時真(一)	在：(『梁所』 ₂)	下毛野行忠(一)	在：(『贈部』 ₂ 天仁三年ノ三月十九日)	
			泰公種(一)	在：(『贈部』 ₂ 天仁三年ノ三月十九日)	
			惟崇忠清(一)	在：(『贈部』 ₂ 天仁三年ノ三月十九日)	
天永 2 年 (1111)	拍皮光(一)	在：(『長秋』 ₂ 天永2・3・15、『梁所』 ₂)	多近方(一)	在：(『梁所』 ₂)/『中右』 ₂ 天永2・4・22、『長秋』 ₂ 同2・8・11)	(佐不詳)公武 [一]
	大石カ季行(一)	在：近衛府庁頭。(『長秋』 ₂ 天永2・8・15、17)	惟崇忠清(一)	在：(『長秋』 ₂ 天永2・3・15)/ 近衛府庁頭。(同2・8・15)	下毛野敦利(一)
	(佐不詳)則方 [一]	在：(『梁所』 ₂)	(佐不詳)正吉 [一]	在：(『梁所』 ₂)	下毛野忠久(一)
	拍光則(一)	在：(『梁所』 ₂)	(佐不詳)公正 [一]	故：この年5月死去。(『梁所』 ₂)	中臣兼近(一)
	拍季真(一)	在：(『梁所』 ₂)	玉手則清(一)	在：(『梁所』 ₂)	(佐不詳)通平 [一]
	大神是行(一)	在：(『梁所』 ₂)	養カ助清(一)	在：(『梁所』 ₂)	養兼久(一)
	大神カ基政(一)	在：(『梁所』 ₂)	山村カ助高(一)	在：(『梁所』 ₂)	下毛野行忠(一)
	拍行季(一)	在：(『梁所』 ₂)	豊原公持(一)	在：(『梁所』 ₂)	泰公種(一)
	大神則遠(一)	在：(『梁所』 ₂)	中臣兼重(一)	在：(『中右』 ₂ 天永2・10・19、『殿暦』 ₂ 同2・12・19)	下毛野忠久(一)
	拍光時(一)	在：(『梁所』 ₂)			
天永 3 年 (1112)	清原助真(一)	在：(『梁所』 ₂)			
	(佐不詳)時真 [一]	在：(『梁所』 ₂)			
	下毛野武忠(一)	在：(『中右』 ₂ 天永2・2・1)			
	養行利(一)	在：『行俊』 ₂ につくる。(『中右』 ₂ 天永2・2・1)/『長秋』 ₂ 天永2・8・25)			
	中臣近時(一)	在：(『長秋』 ₂ 天永2・8・15)/年預。(『殿暦』 ₂ 同2・8・17)			
	(佐不詳)則方 [一]	在：(『梁所』 ₂)	(佐不詳)正吉 [一]	在：(『梁所』 ₂)	下毛野敦利(一)
	拍光則(一)	在：(『梁所』 ₂ /藤原忠実舞師。(『殿暦』 ₂ 『中右』 ₂ 天永3・3・24)	玉手則清(一)	在：(『梁所』 ₂)	下毛野武忠(一)
	拍季真(一)	在：(『梁所』 ₂)	養カ助清(一)	在：(『梁所』 ₂)	養行利(一)
	大神是行(一)	在：(『梁所』 ₂)	山村カ助高(一)	在：(『梁所』 ₂)	養兼久(一)
	拍行季(一)	在：(『梁所』 ₂)	多近方(一)	在：(『梁所』 ₂)	中臣兼重(一)

和暦(西暦)	左近衛府生	備考・出典	右近衛府生	備考・出典	左右不詳	備考・出典
	拍麦光(一)	在：(『梁所』 ₂)	豊原公持(一)	在：(『梁所』 ₂)	中臣兼近(一)	在：(『中右』 ₂ 天永3・4・22)/中臣近時弟。 ₀ (『殿唐』 ₂ 同3・10・10)
	大神則遠(一)	在：(『梁所』 ₂)			下毛野行忠(一)	在：(『中右』 ₂ 天永3・10・19)
	拍光時(一)	在：(『梁所』 ₂)				
	清原助真(一)	在：(『梁所』 ₂)				
	豊原時員(一)	故：この年死去。27歳。(『梁所』 ₂)				
	泰公種(一)	在：藤原忠実隨身。(『殿唐』 ₂ 「中右」 ₂ 天永3・3・26)				
	中臣近時(一)	在：源雅重隨身。(『殿唐』 ₂ 天永3・3・26)/番長正行と關且する。 ₀ (『殿唐』 ₂ 「中右」 ₂ 同3・4・22)/中臣兼近兄。 ₀ (『殿唐』 ₂ 同3・10・10)				
永久元年(1113)	(姓不詳)則方(一)	故：この年死去。76歳。(『梁所』 ₂)	玉手則清(一)	在：(『梁所』 ₂)	山村實久(一)	在：(『長秋』 ₂ 永久1・1・8)
	拍光則(一)	在：(『梁所』 ₂)/(『長秋』 ₂ 永久1・8・6)	(姓不詳)正吉(一)	在：(『梁所』 ₂)	角且正(一)	在：(同上)
	拍季員(一)	在：(『梁所』 ₂ 「長秋」 ₂ 永久1・1・16)	山村カ助高(一)	在：(『梁所』 ₂)	九部忠頼(一)	在：(同上)
	大神是行(一)	在：(『梁所』 ₂)/『推行』 ₂ につくる。 ₀ (『長秋』 ₂ 永久1・1・8)	多近方(一)	在：(『梁所』 ₂ 「長秋」 ₂ 永久1・1・8)	(姓不詳)為季(一)	在：(同上)
	拍行季(一)	在：(『梁所』 ₂)	豊原公持(一)	在：(『梁所』 ₂)	尾張時兼(一)	在：「時包」につくる。(同上)
	拍麦光(一)	在：(『梁所』 ₂)	(姓不詳)實定(一)	在：(『長秋』 ₂ 永久1・1・1)	下毛野武忠(一)	在：(同上)
	大神則遠(一)	在：(『梁所』 ₂)	泰兼久(一)	在：(同上)		
	拍光時(一)	在：(『梁所』 ₂)	泰公種(一)	在：藤原忠実隨身「公胤」につくる。 ₀ (『中右』 ₂ 永久1・1・2)/左府生。 ₁₀ (『殿唐』 ₂ 同1・1・16)		
	(姓不詳)助員(一)	在：(『梁所』 ₂)	中臣兼近(一)	在：(『殿唐』 ₂ 永久1・1・8)/藤原忠実隨身。入長。(『長秋』 ₂ 同1・8・11「殿唐」 ₂ 同1・11・20)		
	下毛野敦利(一)	在：鷹飼、白河上皇隨身。(『殿唐』 ₂ 「長秋」 ₂ 永久1・1・16)				
永久2年(1114)	泰兼信(一)	在：源雅重隨身。(『長秋』 ₂ 永久1・2・1、同1・8・6)				
	拍光則(一)	在：(『梁所』 ₂)	(姓不詳)正吉(一)	在：(『梁所』 ₂)	下毛野敦利(一)	在：(『中右』 ₂ 永久2・4・16)
	拍季員(一)	在：(『梁所』 ₂)/(『中右』 ₂ 永久2・2・10)	玉手則清(一)	在：(『梁所』 ₂)	中臣兼重(一)	在：(同上)
	大神是行(一)	在：(『梁所』 ₂)	泰カ助清(一)	在：(『梁所』 ₂)	(姓不詳)季長(一)	在：(同上)
	拍行季(一)	在：(『梁所』 ₂)	山村カ助高(一)	在：(『梁所』 ₂)	下毛野敦忠(一)	在：(同上)
	拍麦光(一)	在：(『梁所』 ₂)	豊原公持(一)	在：(『梁所』 ₂)	泰公種(一)	在：(『中右』 ₂ 永久2・5・27)

	大神則遠(一)	在：(‘築所 _A)	惟宗忠清(一)	在：(‘長秋 _A 永久2・10・1)	下毛野季利(一)	在：藤原忠実隨身。『季俊につくる。院宣により府生に任ずる。左近み。』(‘殿曆 _A 『中右 _A 永久2・7・3
	柏光時(一)	在：(‘築所 _A)	泰兼久(一)	在：(‘中右 _B 永久2・2・24)	泰兼信(一)	在：藤色長。源雅実隨身。『中右 _B 永久2・8・10)
	清原助貞(一)	在：(‘築所 _A)				
	下毛野武忠(一)	在：子「三部男、抜刀し刃傷におよぶ。』(‘中右 _B 永久2・5・27)				
永久2年(1115)	柏季真(一)	在：(‘築所 _A)	(姓不詳)正告	在：(‘築所 _A)	泰公種(一)	在：藤原忠実隨身。『殿曆 _B 永久3・9・21)
	大神是行(一)	在：(‘築所 _A)	玉手則清(一)	在：(‘築所 _A)	中臣兼近(一)	在：藤原忠実隨身。(同上)
	柏行季(一)	在：(‘築所 _A)	養力助清(一)	在：(‘築所 _A)	下毛野季利(一)	在：御所使。『殿曆 _B 永久3・2・18)/「院院。』(‘殿曆 _B 同3・12・6)
	柏友光(一)	在：(‘築所 _A)	山村力助高(一)	在：(‘築所 _A)		
	大神則遠(一)	在：(‘築所 _A)	豊原公持(一)	在：(‘築所 _A)		
	柏光時(一)	在：(‘築所 _A)				
	清原助貞(一)	在：(‘築所 _A)				
	下毛野教利(一)	在：(‘殿曆 _B 永久3・9・21)				
永久4年(1116)	柏季真(一)	在：(‘築所 _A)	(姓不詳)正告	在：(‘築所 _A)	下毛野教利(一)	在：藤原「院院府生」。「敦俊」につくる。『殿曆 _B 永久4・1・23)
	大神是行(一)	在：(‘築所 _A)	玉手則清(一)	在：(‘築所 _A)		
	柏行季(一)	在：(‘築所 _A)	養力助清(一)	在：(‘築所 _A)		
	柏友光(一)	在：(‘築所 _A)	豊原公持(一)	在：(‘築所 _A)		
	大神則遠(一)	在：(‘築所 _A)	尾張時兼(一)	在：右兵衛府生より右近府生に転任。尾張則時男。『築所 _A)		
	柏光時(一)	在：(‘築所 _A)				
	清原助貞(一)	在：(‘築所 _A)				
	柏行真(一)	在：八月に府生に任ず。柏光季孫、光則弟。興福寺僧人。『築所 _A)				
	小部清延(一)	在：小部正清二男。八幡舞人。『築所 _A)				
永久5年(1117)	大神是行(一)	在：(‘築所 _A)	玉手則清(一)	在：(‘築所 _A)	中臣兼重(一)	在：「院院府生」御馬交易使。『殿曆 _B 永久5・9・27)
	柏行季(一)	在：(‘築所 _A)	(姓不詳)正告	在：(‘築所 _A)		
	柏友光(一)	在：(‘築所 _A)	養力助清(一)	在：備中国に下居のためこの年出仕せず。『築所 _A)		
	大神則遠(一)	在：(‘築所 _A)	豊原公持(一)	在：(‘築所 _A)		
	柏光時(一)	在：(‘築所 _A)	尾張時兼(一)	在：(‘築所 _A)		
	清原助貞(一)	在：(‘築所 _A)				
	柏行真(一)	在：(‘築所 _A)				

和暦(西暦)	左近衛府生	備考・出典	右近衛府生	備考・出典	左右不詳	備考・出典
	小部清延(一)	在：(‘梁所 ₁)				
元永元年(1118)	大神是行(一)	在：(‘梁所 ₁)/(‘長秋 ₁ 元永2・9・30)	(姓不詳)正告 〔一〕	在：(‘梁所 ₁)	下毛野敦利(一)	在：(‘中右 ₁ 元永1・4・20)/雑色長。 「院院者」。(‘院院者」中右同1・10・26)/白河上皇隨身。藤原忠通雑色長。 (「院院」同1・11・14)
	拍行季(一)	在：(‘梁所 ₁)	玉手則清(一)	在：(‘梁所 ₁)	下毛野季利(一)	在：「末利」につく。 (‘中右 ₁ 元永1・4・20)
	拍友光(一)	在：(‘梁所 ₁)/(‘中右 ₁ 元永1・9・22)	豊原公持(一)	在：(‘梁所 ₁)	中臣兼重(一)	在：「院院者」。(‘中右 ₁ 元永1・4・22)
	大神則通(一)	在：(‘梁所 ₁)	尾張時兼(一)	在：(‘梁所 ₁)	下毛野武忠(一)	在：(‘中右 ₁ 元永1・4・20)
	拍光時(一)	在：(‘梁所 ₁)/(‘中右 ₁ 元永1・9・22)			兼行利(一)	在：(同上)
	清原助貞(一)	在：(同上)			下毛野行忠(一)	在：(同上)
	拍行貞(一)	在：(‘梁所 ₁)			佐伯國重(一)	在：(同上)
	小部清延(一)	在：(‘梁所 ₁)				
	拍行則(一)	任：12月、府生に任ず。拍行高男・興福寺卿人。(‘梁所 ₁)/(‘長秋 ₁ 元永2・8・17)				
	大石力季行(一)	在：(‘中右 ₁ 元永1・2・17)				
	身入部久貞(一)	在：藤原忠実飯隨身。(‘中右 ₁ 元永1・4・20)				
	兼公種(一)	在：藤原忠実隨身。(‘中右 ₁ 元永1・4・22)/雑色長。(‘中右 ₁ 同1・10・26)/(「院院」同1・9・22)				
	大神是行(一)	在：(‘梁所 ₁)/(‘忠通 ₁ 元永2・3・22)	(姓不詳)正告 〔一〕	在：(‘梁所 ₁)	下毛野季利(一)	在：上臈。(‘中右 ₁ 同2・4・21)/白河上皇隨身。(‘長秋 ₁ 同2・4・23)
元永2年(1119)	拍行季(一)	在：(‘梁所 ₁)/(‘中右 ₁ 元永2・9・30)	玉手則清(一)	在：(‘梁所 ₁)	(姓不詳)忠近 〔一〕	在：右近か。(‘長秋 ₁ 元永2・5・6)
	拍友光(一)	在：(‘梁所 ₁)	豊原公持(一)	在：(‘梁所 ₁)	兼公種(一)	在：藤原忠通隨身か。元藤原忠実隨身。(‘中右 ₁ 元永2・2・9)
	大神則通(一)	在：(‘梁所 ₁)	尾張時兼(一)	在：(‘梁所 ₁)	下毛野武忠(一)	在：(‘中右 ₁ 元永2・4・21)
	拍光時(一)	在：(‘梁所 ₁)/(‘中右 ₁ 元永2・9・30)	惟宗忠清(一)	在：(‘長秋 ₁ 元永2・5・6)/飯隨身。 (「長秋 ₁ 元永2・10・21)	兼行利(一)	在：「行役」につくる。(同上)
	清原助貞(一)	在：(‘梁所 ₁)/「得監・将曹」代府生資定。(‘忠通 ₁ 元永2・2・9)/(「左近府生資貞」。(「長秋 ₁ 同2・6・19)			下毛野敦清(一)	在：(同上)
	拍行貞(一)	在：(‘梁所 ₁)			兼兼近(一)	在：(同上)
	小部清延(一)	在：(‘梁所 ₁)			佐伯國重(一)	在：藤原忠実隨身。(同上)
	拍行則(一)	在：(‘梁所 ₁)/(‘中右 ₁ 元永2・9・30)			下毛野武正(一)	在：藤原忠実隨身。(同上)

	登美重方〔一〕	任：11月、府生に任ず。興福寺舞人。 登美重方男。(『築所』)			
	下毛野敦利〔一〕	在：(『忠通』元永2・2・6)/府年預。 「院院北辺者」。(『中右』同2・2・28)/ 上臈。(『中右』同2・4・21)/白河上臈 隨身。(『長秋』同2・4・23)/雑色長。 (『長秋』同2・10・21)/御馬使の宣旨 を蒙る。(『長秋』同2・11・14)/舞師 か。(『長秋』同2・11・20)/子に主計 充俊職。(『中右』同2・12・29)			
	下毛野公種〔一〕	在：「本殿下左府生」(殿下 藤原忠 実)。泰公種と同一か。(『忠通』元永 2・2・6)			
	清原助利〔一〕	在：(『忠通』元永2・2・26)			
	大石カ久季〔一〕	在：「為府沙汰者」。(『忠通』元永2・3・15)			
保安元年(1120)	大神是行〔一〕	在：(『築所』)	(姓不詳)正吉 〔一〕	在：(『築所』)	下毛野季利〔一〕 18) 在：「院府生」。(『中右』保安1・3・
	柏行季〔一〕	在：(『築所』)	玉手則清〔一〕	在：(『築所』)	中臣近時〔一〕 在：「院府生」。(同上)
	柏友光〔一〕	在：(『築所』)	豊原公持〔一〕	在：(『築所』)	中臣兼近〔一〕 在：「院院者」。(『中右』保安1・4・
	大神則遠〔一〕	在：2月出家。(『築所』)	尾張時兼〔一〕	在：(『築所』)	下毛野武忠〔一〕 在：藤原忠通隨身。(同上)
	柏光時〔一〕	在：(『築所』)/(『中右』保安1・3・3)	遺守重久〔一〕	在：(『關部』保安元年三月卅日)	養行利〔一〕 在：藤原忠通隨身。(同上)
	清原助真〔一〕	在：(『築所』)			養公種〔一〕 在：「公胤」につくる。藤原忠通隨身。 (同上)
	柏行真〔一〕	在：(『築所』)			下毛野敦清〔一〕 在：藤原忠実隨身。(同上)
	小部清延〔一〕	在：(『築所』)			佐伯国重〔一〕 在：藤原忠実隨身。(同上)
	柏行則〔一〕	在：(『築所』)/(『中右』保安1・3・3)			下毛野武正〔一〕 在：藤原忠実隨身。(『中右』保安1・
	登美重方〔一〕	在：(『築所』)			4・14/4・15)
保安2年(1121)	下毛野敦利〔一〕	在：御馬使。二度奉仕すること希代の 例。(『中右』保安1・2・3/12・19)			
	大神是行〔一〕	在：(『築所』)	(姓不詳)正吉 〔一〕	在：(『築所』)	兼兼近〔一〕 在：「(關部)」保安二年三月廿二日)
	柏行季〔一〕	在：(『築所』)	玉手則清〔一〕	在：(『築所』)	身入部久貞〔一〕 在：「(關部)」保安二年三月廿二日)
	柏友光〔一〕	在：(『築所』)	豊原公持〔一〕	在：(『築所』)	下毛野兼助〔一〕 在：「(關部)」保安二年三月廿二日)
	清原助真〔一〕	在：(『築所』)	尾張時兼〔一〕	在：(『築所』)	
	柏行真〔一〕	在：(『築所』)	豊原元秋〔一〕	任：6月、府生に任ず。豊原時元男。助 高弟子。(『築所』)	
	小部清延〔一〕	在：(『築所』)	紀季方〔一〕	任：6月、府生に任ず。故右近府生紀 末正二男。東大寺舞人。(『築所』)	
	柏行則〔一〕	在：(『築所』)	惟宗忠清〔一〕	在：「(關部)」保安二年三月廿二日)	

和暦(西暦)	左近衛府生	備考・出典	右近衛府生	備考・出典	左右不詳	備考・出典
	登美重方(一)	在：(『梁所』 ₁)				
	大神是行(一)	在：(『梁所』 ₁)	(姓不詳)正吉 〔一〕	在：(『梁所』 ₁)		
保安3年(1122)	拍行季(一)	在：(『梁所』 ₁)	玉手則清(一)	在：(『梁所』 ₁)		
	拍友光(一)	在：(『梁所』 ₁)	豊原公持(一)	在：(『梁所』 ₁)		
	清原助貞(一)	在：(『梁所』 ₁)	尾張時兼(一)	在：(『梁所』 ₁)		
	拍行貞(一)	在：(『梁所』 ₁)	紀季方(一)	在：(『梁所』 ₁)		
	小部清延(一)	在：(『梁所』 ₁)	豊原時道(一)	在：8月、府生に任ず。故豊原時忠三男。(『梁所』 ₁)		
	拍行則(一)	在：(『梁所』 ₁)	小部清久(一)	在：8月、府生に任ず。小部正清三男。八幡郷人。(『梁所』 ₁)		
	登美重方(一)	在：(『梁所』 ₁)	山村時高(一)	在：8月、府生に任ず。山村助高男。東大寺郷人。(『梁所』 ₁)		
	豊原時秋(一)	在：8月、府生に任ず。豊原時元男。(『梁所』 ₁)	玉手清貞(一)	在：8月、府生に任ず。玉手則清男。薬師寺郷人。(『梁所』 ₁)		
	拍行光(一)	在：8月、府生に任ず。故拍行高兼子となり改姓。興福寺郷人。(『梁所』 ₁)				
	拍則友(一)	府生に任ず。拍光則男。興福寺郷人。(『梁所』 ₁)				
保安4年(1123)	大神是行(一)	在：(『梁所』 ₁)	(姓不詳)正吉 〔一〕	在：(『梁所』 ₁)	下毛野教貞(一)	在：権番長。左近。隨身。(『朝隆』保安4・2・16)
	拍行季(一)	在：(『梁所』 ₁)	玉手則清(一)	在：(『梁所』 ₁)		
	拍友光(一)	在：(『梁所』 ₁)	豊原公持(一)	在：(『梁所』 ₁)		
	清原助貞(一)	在：(『梁所』 ₁)	尾張時兼(一)	在：(『梁所』 ₁)		
	拍行貞(一)	在：(『梁所』 ₁)	紀季方(一)	在：(『梁所』 ₁)		
	小部清延(一)	在：(『梁所』 ₁)	豊原時道(一)	在：(『梁所』 ₁)		
	拍行則(一)	在：(『梁所』 ₁)	小部清久(一)	在：(『梁所』 ₁)		
	登美重方(一)	故：5月死去。(『梁所』 ₁)	山村時高(一)	在：(『梁所』 ₁)		
	豊原時秋(一)	在：(『梁所』 ₁)	玉手清貞(一)	在：(『梁所』 ₁)		
	拍行光(一)	在：(『梁所』 ₁)	養兼方(一)	在：(『朝隆』保安4・2・16)		
	拍則友(一)	在：(『梁所』 ₁)	下毛野久利(一)	在：権番長。『府生隨身供奉本府之代所白』。(同上)		
	下毛野武忠(一)	在：(『朝隆』保安4・2・16)	下毛野教忠(一)	在：権番長。『府生隨身供奉本府之代所白』。(同上)		
	中臣兼経(一)	在：『美恒』につくる。権番長。『府生隨身供奉本府之代所白』。(同上)				
	養公理(一)	在：藤原忠通隨身。『忠通』保安4・1・1)／御隨身。『実親』同4・2・19)				

	中臣兼近〔一〕	在：鳥羽上皇隨身。 ⁶ （師元 ₁ 保安4・2・19）				
天治元年（1124）	大神是行〔一〕	在：（梁所 ₁ ）	（姓不詳）正告〔一〕	在：（梁所 ₁ ）	（姓不詳）圓座〔一〕	在：源有仁隨身。中臣或い ₁ 佐佐木 ₁ 。 （梁昌 ₁ 天治1・4・14）
	柏行季〔一〕	在：（梁所 ₁ ）	玉手則清〔一〕	在：（梁所 ₁ ）	養公種〔一〕	在：源有仁隨身。 ⁶ （梁昌 ₁ 天治1・4・14） 在：「前関白家御隨身」 ⁶ （梁昌 ₁ 天治1・4・14） 『本是殿下隨身』 ⁶ （梁昌 ₁ 同1・4・23）
	柏友光〔一〕	在：（梁所 ₁ ）	豊原公持〔一〕	在：（梁所 ₁ ）		
	清原助貞〔一〕	在：（梁所 ₁ ）	尾張時兼〔一〕	在：（梁所 ₁ ）		
	柏行貞〔一〕	在：（梁所 ₁ ）	紀季方〔一〕	在：（梁所 ₁ ）		
	小部清延〔一〕	在：（梁所 ₁ ）	豊原時道〔一〕	故：4月死去。 ⁶ （梁所 ₁ ）		
	柏行則〔一〕	在：（梁所 ₁ ）	小部清久〔一〕	在：（梁所 ₁ ）		
	豊原時秋〔一〕	在：（梁所 ₁ ）	山村時高〔一〕	在：（梁所 ₁ ）		
	柏行光〔一〕	在：（梁所 ₁ ）	玉手清貞〔一〕	在：（梁所 ₁ ）		
	柏則友〔一〕	在：（梁所 ₁ ）	養兼信〔一〕	在：（梁所 ₁ ）		
	中臣兼近〔一〕	在：「仮府生」 ⁶ 鳥羽上皇隨身か。 ⁶ （実行 ₁ 天治1・10・21）	下毛野教清〔一〕	在：右近将豐代。 ⁶ 「仮」 ⁶ 鳥羽上皇隨身か。 ⁶ （実行 ₁ 天治1・10・21）		
	養兼信〔一〕	在：「兼方子」 ⁶ （著聞 ₁ 馬芸第十四-三五七）	惟宗忠清〔一〕	在：鳥羽上皇隨身か。 ⁶ 「仮」 ⁶ （実行 ₁ 天治1・10・21）		
天治2年（1125）	大神是行〔一〕	在：（梁所 ₁ ）	（姓不詳）正告〔一〕	在：（梁所 ₁ ）		
	柏行季〔一〕	在：（梁所 ₁ ）	玉手則清〔一〕	在：（梁所 ₁ ）		
	柏友光〔一〕	在：（梁所 ₁ ）	豊原公持〔一〕	在：（梁所 ₁ ）		
	清原助貞〔一〕	在：（梁所 ₁ ）	尾張時兼〔一〕	在：（梁所 ₁ ）		
	柏行貞〔一〕	在：（梁所 ₁ ）	紀季方〔一〕	在：（梁所 ₁ ）		
	小部清延〔一〕	在：（梁所 ₁ ）	小部清久〔一〕	在：（梁所 ₁ ）		
	柏行則〔一〕	在：（梁所 ₁ ）	山村時高〔一〕	在：（梁所 ₁ ）		
	豊原時秋〔一〕	在：（梁所 ₁ ）	玉手清貞〔一〕	在：（梁所 ₁ ）		
	柏行光〔一〕	在：（梁所 ₁ ）				
	柏則友〔一〕	在：（梁所 ₁ ）				
大治元年（1126）	大神是行〔一〕	在：（梁所 ₁ ）	（姓不詳）正告〔一〕	故：5月出家。12月死去。長暦元年生、このころ東大寺に出仕する。 ⁶ （梁所 ₁ ）		
	柏行季〔一〕	在：（梁所 ₁ ）	玉手則清〔一〕	在：（梁所 ₁ ）		
	柏友光〔一〕	在：（梁所 ₁ ）	豊原公持〔一〕	在：（梁所 ₁ ）		
	清原助貞〔一〕	在：（梁所 ₁ ）	尾張時兼〔一〕	在：（梁所 ₁ ）		
	柏行貞〔一〕	在：（梁所 ₁ ）	紀季方〔一〕	在：（梁所 ₁ ）		
	小部清延〔一〕	在：（梁所 ₁ ）	小部清久〔一〕	在：（梁所 ₁ ）		
	柏行則〔一〕	在：（梁所 ₁ ）	山村時高〔一〕	在：（梁所 ₁ ）		

和暦(西暦)	左近衛府生	備考・出典	右近衛府生	備考・出典	左右不詳	備考・出典
	豊原時秋(一)	在：(‘築所 ₁)	玉手清真(一)	在：(‘築所 ₁)		
	拍行光(一)	在：(‘築所 ₁)				
	拍則友(一)	在：(‘築所 ₁)				
	清原助種(一)	在：12月、府生に任ず。清原助貞男。 (‘築所 ₁)				
大治 2 年 (1127)	大神是行(一)	在：(‘築所 ₁)	玉手則清(一)	在：(‘築所 ₁)	中臣兼近(一)	在：院御隨身。(‘中右大治2・3・16)
	拍行季(一)	在：(‘築所 ₁)	豊原公持(一)	在：(‘築所 ₁)	下毛野致忠(一)	在：院御隨身。(同上)
	拍友光(一)	在：(‘築所 ₁)	尾張時兼(一)	在：(‘築所 ₁)	桑兼信(一)	在：人長。(‘中右大治2・11・23)
	清原助真(一)	在：(‘築所 ₁)	紀季方(一)	在：(‘築所 ₁)		
	拍行真(一)	在：(‘築所 ₁)	小部清久(一)	在：(‘築所 ₁)		
	小部清延(一)	在：(‘築所 ₁)	山村時高(一)	在：(‘築所 ₁)		
	拍行則(一)	在：(‘築所 ₁)	玉手清真(一)	在：(‘築所 ₁)		
	豊原時秋(一)	在：(‘築所 ₁)				
	拍行光(一)	在：(‘築所 ₁)				
	拍則友(一)	在：(‘築所 ₁)				
	登美行方(一)	在：11月、左近衛府散役の功により府生に任ず。興盛寺禪入。故登美則方二男。(‘築所 ₁)				
大治 3 年 (1128)	大神是行(一)	在：(‘築所 ₁)	玉手則清(一)	在：(‘築所 ₁)		
	拍行季(一)	在：(‘築所 ₁)	豊原公持(一)	在：(‘築所 ₁)		
	拍友光(一)	在：(‘築所 ₁)	尾張時兼(一)	在：(‘築所 ₁)		
	清原助真(一)	在：(‘築所 ₁)	紀季方(一)	在：(‘築所 ₁)		
	拍行真(一)	在：(‘築所 ₁)	小部清久(一)	在：(‘築所 ₁)		
	小部清延(一)	在：(‘築所 ₁)	山村時高(一)	在：(‘築所 ₁)		
	拍行則(一)	在：(‘築所 ₁)	玉手清真(一)	在：(‘築所 ₁)		
	豊原時秋(一)	在：(‘築所 ₁)				
	拍行光(一)	在：(‘築所 ₁)				
	拍則友(一)	在：(‘築所 ₁)				
	清原助種(一)	在：(‘築所 ₁)				
	登美行方(一)	在：(‘築所 ₁)				
大治 4 年 (1129)	大神是行(一)	在：(‘築所 ₁)	玉手則清(一)	在：(‘築所 ₁)	中臣重近(一)	在：源有仁隨身。右近か。(‘長秋大治4・3・16)
	拍行季(一)	在：(‘築所 ₁)	豊原公持(一)	在：(‘築所 ₁)	桑兼弘(一)	在：‘院府生。鳥羽上皇隨身か。(‘長秋大治4・4・25)/鳥羽上皇隨身。(‘中右同4・12・8)
	拍友光(一)	在：(‘築所 ₁)	尾張時兼(一)	在：(‘築所 ₁)	中臣兼近(一)	在：源有仁隨身。(‘長秋大治4・4・25)

	清原助貞(一)	在：(『榮所』 ₂)/(『中右』大治4・11・24)	紀季方(一)	在：(『榮所』 ₂)		
	柏行貞(一)	在：(『榮所』 ₂)	小部清久(一)	在：(『榮所』 ₂)		
	小部清延(一)	在：(『榮所』 ₂)	山村時高(一)	在：(『榮所』 ₂)		
	柏行則(一)	在：(『榮所』 ₂)	玉手清貞(一)	在：(『榮所』 ₂)		
	豊原時秋(一)	在：(『榮所』 ₂)	榮兼知(一)	在：鳥羽上皇隨身。(『長秋』大治4・4・19)		
	柏行光(一)	在：(『榮所』 ₂)				
	柏則友(一)	在：(『榮所』 ₂)				
	清原助通(一)	在：(『榮所』 ₂)				
	登美行方(一)	在：(『榮所』 ₂)				
	清原遠兼(一)	在：(『長秋』大治4・1・1)/(『中右』大治4・11・24)				
	榮兼信(一)	在：人長。(『長秋』大治4・3・16)/人長(『中右』大治4・11・24)				
	下毛野敦忠(一)	在：御隨身。下毛野敦知子。『下毛野氏系図』によれば敦忠の父は敦利。(『長秋』大治4・2・8)/鳥羽上皇隨身。(『長秋』大治4・4・19)				
	(姓不詳)久末 _{〔一〕}	在：(『中右』大治4・1・1)				
大治5年(1130)	大神是行(一)	在：(『榮所』 ₂)	玉手則清(一)	在：(『榮所』 ₂)	下毛野敦忠(一)	在：鳥羽上皇隨身。左近か。(『長秋』大治5・9・14)/勘当される。(『長秋』同5・12・30)
	柏行季(一)	在：(『榮所』 ₂)	豊原公持(一)	在：(『榮所』 ₂)	(姓不詳)重定 _{〔一〕}	在：(『中右』大治5・4・14)
	柏友光(一)	在：(『榮所』 ₂)	尾張時兼(一)	在：(『榮所』 ₂)	榮兼行(一)	在：「関白殿府生」。(『中右』大治5・4・14)
	清原助貞(一)	在：(『榮所』 ₂)/(『中右』大治5・12・8)	紀季方(一)	在：(『榮所』 ₂)	榮兼弘(一)	在：鳥羽上皇隨身。(『中右』大治5・4・19)/舞師。(『中右』同5・11・11)
	柏行貞(一)	在：(『榮所』 ₂)	小部清久(一)	在：(『榮所』 ₂)		
	小部清延(一)	在：(『榮所』 ₂)	山村時高(一)	在：(『榮所』 ₂)		
	柏行則(一)	在：(『榮所』 ₂)	玉手清貞(一)	在：(『榮所』 ₂)		
	豊原時秋(一)	在：(『榮所』 ₂)	多忠順(一)	在：11月、右近府生に任ず。多忠方男、母故行高女、京舞人。(『榮所』 ₂)		
	柏行光(一)	在：(『榮所』 ₂)	多成方(一)	在：11月、右近府生に任ず。多近方男、母故行高女、京舞人。(『榮所』 ₂)		
	柏則友(一)	在：(『榮所』 ₂)	中臣重近(一)	在：(『長秋』大治5・4・14)		
	清原助通(一)	在：(『榮所』 ₂)	清原遠兼(一)	在：(『中右』大治5・12・8、『長秋』大治5・12・26)		
	登美行方(一)	在：(『榮所』 ₂)	下毛野敦方(一)	在：兄敦忠勘当の母として、右近衛所転任、右近府生に任ず。(『長秋』同5・12・30)		

和暦(西暦)	左近衛府生	備考・出典	右近衛府生	備考・出典	左右不詳	備考・出典
	拍則助(一)	任：11月、在迎府生に任ず。拍光則二男。興臨寺親入。(『梁所』)	惟宗忠清(一)	在：(『中右』大治5・10・10)		
	下毛野敦経(一)	在：諱りあるか。(『長秋』大治5・4・14)				
	下毛野武正(一)	在：「関白殿府生」。(『中右』大治5・4・14)/「雅色長」。(『中右』同5・7・5・11・8)				
	(姓不詳)久末(一)	在：(『長秋』大治5・11・17)				
	兼兼則(一)	在：(『中右』大治5・12・8、'長秋』同5・12・26)				
	下毛野敦信(一)	在：隨身。(『中右』大治5・4・14)				
	兼兼信(一)	在：人長。(『長秋』大治5・4・28/12・8)				
天承元年(1131)	大神是行(一)	在：(『梁所』)/(『長秋』天承1・1・19)	玉手則清(一)	在：(『梁所』)	中臣兼経(一)	在「兼恒」にづく。『時信』天承1・11・7)
	拍行季(一)	在：(『梁所』)	豊原公持(一)	在：(『梁所』)	兼兼信(一)	在：「兼延」にづく。(『時信』天承1・11・7)/在：人長。(『時信』同11・14)
	拍友光(一)	在：(『梁所』)	尾張時兼(一)	在：(『梁所』天承1・3・16)	中臣重近(一)	在：「阿大将府生」。(『時信』天承1・11・7)
	清原助真(一)	在：(『梁所』)/「助定」にづく。(『内侍所御神楽部類』時信)天承1・12・6)	紀季方(一)	在：(『梁所』)	下毛野敦信(一)	在：「厚延」にづく。『阿大将府生』。(『時信』天承1・11・7)
	拍行真(一)	在：(『梁所』)	小部清久(一)	在：(『梁所』)	下毛野武正(一)	在：「駿府生」。(『時信』天承1・11・7)
	小部清延(一)	在：(『梁所』)	山村時高(一)	在：(『梁所』)		
	拍行則(一)	在：(『梁所』)	玉手清真(一)	在：(『梁所』)		
	豊原時秋(一)	在：(『梁所』)	多忠範(一)	在：(『梁所』)/「府生忠方男」とあり。(『長秋』天承1・1・19)		
	拍行光(一)	在：(『梁所』)	多成方(一)	在：(『梁所』)		
	拍則友(一)	在：(『梁所』)	兼公方(一)	在：(『内侍所御神楽部類』天承元年、時信)天承1・12・6)		
	清原助重(一)	在：(『梁所』)	清原遠兼(一)	在：(『内侍所御神楽部類』天承元年、時信)天承1・12・6)		
	登兼行方(一)	在：(『梁所』)	道守重元(一)	在：(『内侍所御神楽部類』天承元年、時信)天承1・12・6)		
	拍則助(一)	在：(『梁所』)/(『長秋』天承1・1・19)	(姓不詳)兼俊(一)			

和暦(西暦)	左近衛府生	備考・出典	右近衛府生	備考・出典	左右不詳	備考・出典
	豊原時秋(一)	在：(‘築所 ₁)	多成方(一)	在：(‘築所 ₁)		
	拍行光(一)	在：(‘築所 ₁)	豊原公康(一)	任：3月、右近府生に任ず。故豊原公里三男。母左近行頼府生滋生行忠女。(‘築所 ₁)		
	拍則友(一)	在：(‘築所 ₁)	豊原光元(一)	任：故豊原公特男。母左近行頼府生滋生行忠女。(‘築所 ₁)		
	清原助通(一)	在：(‘築所 ₁)	下毛野数方(一)	在：「院右府生」。(‘長秋」長承2・4・18)		
	登兼行方(一)	在：(‘築所 ₁)				
	拍則助(一)	在：(‘築所 ₁)				
	拍光近(一)	在：(‘築所 ₁)				
	下毛野武正(一)	在：藤原忠通隨身。(‘長秋」長承2・6・27)				
長承3年(1133)	大神是行(一)	在：(‘築所 ₁)	尾張時兼 (正六位上)	故：9月、死去。(‘築所 ₁) / 築所」上日无、夜无 ₁₀ 。(‘平通」2304)	養兼弘(一)	在：鳥羽上皇隨身。(‘中右」長承3・3・20、‘長秋」同3・4・18)
	拍行季(一)	在：(‘築所 ₁)	紀季方(一)	在：(‘築所 ₁)		
	拍友光(一)	在：(‘築所 ₁)	小部清久(一)	在：(‘築所 ₁)		
	清原助貞 (正六位上)	在：(‘築所 ₁) / 築所」上日四、夜一 ₁₀ 。 (‘平通」2304)	山村時高(一)	在：(‘築所 ₁)		
	拍行貞(一)	在：(‘築所 ₁)	玉手清貞(一)	在：(‘築所 ₁)		
	小部清延 (正六位上)	在：(‘築所 ₁) / 戸部」につくる。築所」上日无、夜无 ₁₀ 。(‘平通」2304)	多忠節 (正六位上)	在：(‘築所 ₁) / 忠時」につくる。築所」上日三、夜一 ₁₀ 。(‘平通」2304)		
	拍行則 (正六位上)	在：(‘築所 ₁) / 築所」上日无、夜无 ₁₀ 。 (‘平通」2304)	多成方 (正六位上)	在：(‘築所 ₁) / 築所」上日二、夜无 ₁₀ 。 (‘平通」2304)		
	豊原時秋(一)	在：(‘築所 ₁) / (‘長秋」長承3・2・17)	豊原公康 (正六位上)	在：(‘築所 ₁) / 公康」につくる。築所」上日二、夜无 ₁₀ 。 (‘平通」2304)		
	拍行光(一)	在：(‘築所 ₁)	豊原光元 (正六位上)	在：(‘築所 ₁) / 築所」上日一、夜无 ₁₀ 。 (‘平通」2304)		
	拍則友(一)	在：(‘築所 ₁)	(姓不詳)時明 (一)	在：(‘長秋」長承3・12・19)		
	清原助通 (正六位上)	在：(‘築所 ₁) / 築所」上日二、夜无 ₁₀ 。 (‘平通」2304)				
	登兼行方(一)	在：(‘築所 ₁)				
	拍則助(一)	在：(‘築所 ₁)				
	拍光近(一)	在：(‘築所 ₁)				
	大神基方(一)	任：2月、父散位大神基政賞により内舍人より左近府生に任ず。(‘築所 ₁)				
	養公弘(一)	在：(‘長秋」長承3・12・19)				
	大神是行(一)	在：(‘築所 ₁)	紀季方(一)	在：(‘築所 ₁)	下毛野助忠(一)	在：(‘長秋」『知信」保延1・2・8)
保延元年(1135)	拍行季(一)	在：(‘築所 ₁)	山村時高(一)	在：(‘築所 ₁)	養兼行(一)	在：(‘長秋」保延1・2・27)

拍友光(一)	在：(‘築所 ₂)	玉手清貞(一)	在：(‘築所 ₂)		
清原助貞(一)	故：死去。(‘築所 ₁)	多忠節(一)	在：(‘築所 ₂)		
拍行貞(一)	在：(‘築所 ₂)	多成方(一)	在：(‘築所 ₁)		
小部清延(一)	在：翌年正月、雅樂所に転任。(‘築所 ₁) / 元小部清久・久安6年死去時の姪は「占部恒繼清信」・清久・清延死去のとき「似天亡斯道矣」と評す。(‘世紀久安6・8・17)	豊原公廉(一)	在：(‘築所 ₂)		
拍行則(一)	在：(‘築所 ₂)	豊原光元(一)	在：(‘築所 ₂) / (‘長秋・保延1・2・8)		
豊原時秋(一)	在：(‘築所 ₂) / (‘長秋・保延1・3・27)	中臣重近(一)	在：人長。(‘長秋・保延1・2・27) / 左大將領有(仁)隨身・(‘長秋・同1・4・18)		
拍行光(一)	在：(‘築所 ₂)	下毛野敏方(一)	在：「院右府生」。(‘長秋・保延1・4・18) / 鳥羽上皇隨身か。(‘朝隆・同1・11・29)		
拍則友(一)	在：(‘築所 ₂)	惟宗忠清 (正六位上)	在：(‘長秋・保延1・2・8) / 「正六位上行」。(‘知信・同1・2・17)		
清原助種(一)	在：(‘築所 ₂)	道守重元 (正六位上)	在：(同上)「正六位上行」。(同上)		
豊美行方(一)	在：(‘築所 ₂)	身入部眞近 (正六位上)	在：「正六位上行」。(同上)		
拍則助(一)	在：(‘築所 ₂)				
拍光近(一)	在：(‘築所 ₂)				
拍行時(一)	任：11月、左近府生に任ず。興福寺舞人。故拍行流男。(‘築所 ₁)				
拍季時(一)	任：興福寺舞人。故拍行季男。(‘築所 ₁)				
養兼弘(一)	在：鳥羽上皇隨身。(‘長秋・保延1・1・4・4・18) / 鳥羽上皇隨身か。(‘朝隆・同1・11・29)				
保延2年(1136)					
大神是行(一)	在：(‘築所 ₂)	紀季方(一)	在：(‘築所 ₂)	養兼則(一)	在：人長。(‘中右・保延2・3・5)
拍行季(一)	在：(‘築所 ₂)	山村時高(一)	在：(‘築所 ₂)		
拍友光(一)	在：(‘築所 ₂)	玉手清貞(一)	在：(‘築所 ₂)		
拍行貞(一)	在：(‘築所 ₂)	多忠節(一)	在：(‘築所 ₂) / 多忠方男。「足時」につくる。(‘中右・保延2・3・15)		
拍行光(一)	在：(‘築所 ₂)	豊原公廉(一)	在：(‘築所 ₂)		
拍則友(一)	在：(‘築所 ₂)	豊原光元(一)	在：(‘築所 ₂)		
清原助種(一)	在：(‘築所 ₂)	三宅成貞(一)	任：3月、労により右近番長永禪師より右近府生に任ず。基成弟子といえども重代の楽人にあらず。(‘築所 ₂)		
豊美行方(一)	在：(‘築所 ₂)				

和暦(西暦)	左近衛府生	備考・出典	右近衛府生	備考・出典	左右不詳	備考・出典
	拍則助(一)	在：(『梁所』 ₁)				
	拍光近(一)	在：(『梁所』 ₁)				
	拍行時(一)	在：(『梁所』 ₁)				
	拍季時(一)	在：(『梁所』 ₁)				
	豊原光秋(一)	在：11月、左近衛府生に任ず。故豊原時元八男。(『梁所』 ₁)				
	小部清兼(一)	任：「少部」につくる。11月、左近衛府生に任ず。故少部正清六男。八幡舞人。(『梁所』 ₁)				
	大石カス季(一)	在：左近衛頭。(『台記』保延2・11・16)				
保延3年(1137)	大神退行(一)	在：(『梁所』 ₁)	紀季方(一)	在：(『梁所』 ₁)	佐伯重文(一)	在：藤原頼長隨身か。(『台記』「宇魂雜抄」保延三年豊明外任奏)
	拍行季(一)	在：(『梁所』 ₁)	山村時高(一)	在：4月、僧智空の請いにより山城国において小部清兼と合戦し、梁人らの訴えによりそののち任ぜられず。(『梁所』 ₁)	養兼判(一)	在：右近衛府生か。(『台記』保安3・9・24) / (『著聞』馬芸第十四・三五七)
	拍麦光(一)	在：(『梁所』 ₁)	玉手清真(一)	在：(『梁所』 ₁)		
	拍行真(一)	在：(『梁所』 ₁)	多忠筋(一)	在：(『梁所』 ₁)		
	拍行則(一)	在：(『梁所』 ₁)	多成方(一)	在：(『梁所』 ₁)		
	拍行光(一)	在：(『梁所』 ₁)	豊原公兼(一)	在：(『梁所』 ₁)		
	拍則友(一)	在：(『梁所』 ₁)	豊原光元(一)	在：(『梁所』 ₁)		
	清原助種(一)	在：(『梁所』 ₁) / 「資頼」につくる。(『台記』保延3・9・24)	三宅成真(一)	在：(『梁所』 ₁)		
	登美行方(一)	在：(『梁所』 ₁)	下毛野敦信(一)	在：(『台記』保延3・9・23) / 「敦延」につくる。敦高子。(『著聞』馬芸第十四・三五七)		
	拍則助(一)	在：(『梁所』 ₁)	下毛野敦方(一)	在：(『台記』保延3・9・23) / 「敦利子」。(『著聞』馬芸第十四・三五七)		
	拍光近(一)	在：(『梁所』 ₁)	養兼行(一)	在：(『台記』保延3・9・23)		
	拍行時(一)	在：(『梁所』 ₁)	中臣重近(一)	在：(『台記』保延3・9・23) / 「養重近」とあるは誤りか。人長。源有仁隨身。(『宮寺』仏神事次第)		
	拍季時(一)	在：(『梁所』 ₁)	養公事(一)	在：(『台記』保延3・9・24)		
	豊原光秋(一)	在：(『梁所』 ₁)				
	豊原光秋(一)	在：4月、山村時高と合戦するにより、のち任ぜられず。(『梁所』 ₁)				
	下毛野武正(一)	在：(『台記』保延3・9・23) / 「左近府生」。(『台記』同3・9・24)				
	養兼判(一)	在：「養俊」につくる。(『台記』保延3・9・23)				

	下手野数忠〔一〕	在：（『台記』保延3・9・24）					
	養兼〔一〕	在：（同上）					
保延 4 年（1138）	大神是行〔一〕	在：（『梁所』 ₂ ）	紀季方〔一〕	在：（『梁所』 ₂ ）			
	拍行季〔一〕	在：この年より中風により出仕せず。永治元年11月に死去。以降「梁所」 ₂ に記載なし。（『梁所』 ₂ ）	玉手清貞〔一〕	在：（『梁所』 ₂ ）			
	拍彦光〔一〕	在：（『梁所』 ₂ ）	多忠顕〔一〕	在：（『梁所』 ₂ ）			
	拍行貞〔一〕	在：（『梁所』 ₂ ）	多成方〔一〕	在：（『梁所』 ₂ ）			
	拍行則〔一〕	在：（『梁所』 ₂ ）	豊原公廉〔一〕	在：翌年、右兵衛忠に転任。（『梁所』 ₂ ）			
	拍行光〔一〕	在：翌年、雅美膳に転仕み。承安4年、死去。（『梁所』 ₂ ）	豊原光元〔一〕	在：（『梁所』 ₂ ）/仮隠身「保延四年殿記云」とあり、「妙音院」將監不候之前附主執奏例）			
	拍則友〔一〕	在：（『梁所』 ₂ ）	三宅成貞〔一〕	在：（『梁所』 ₂ ）			
	清原助種〔一〕	在：（『梁所』 ₂ ）					
	登美行方〔一〕	在：9月、春日若宮祭のとき、拍行時によつて傷害され、歩行できず。長者宣により行時とともに出仕を停止する。翌年死去。以降「梁所」 ₂ に記載なし。（『梁所』 ₂ ）					
	拍則助〔一〕	在：（『梁所』 ₂ ）					
	拍光近〔一〕	在：（『梁所』 ₂ ）					
	拍行時〔一〕	在：登美行方を傷害し長者宣により出仕を停止する。（『梁所』 ₂ ）					
	拍季時〔一〕	在：（『梁所』 ₂ ）					
	豊原光秋〔一〕	在：（『梁所』 ₂ ）					
	大神是行〔一〕	在：（『梁所』 ₂ ）	紀季方〔一〕	在：（『梁所』 ₂ ）			
	拍彦光〔一〕	在：（『梁所』 ₂ ）	玉手清貞〔一〕	在：（『梁所』 ₂ ）			
	拍行貞〔一〕	在：（『梁所』 ₂ ）	豊原光元〔一〕	在：（『梁所』 ₂ ）			
	拍行則〔一〕	在：（『梁所』 ₂ ）	三宅成貞〔一〕	在：（『梁所』 ₂ ）			
	拍則友〔一〕	在：（『梁所』 ₂ ）					
	清原助種〔一〕	在：（『梁所』 ₂ ）					
保延 5 年（1139）	拍則助〔一〕	在：（『梁所』 ₂ ）					
	拍光近〔一〕	在：（『梁所』 ₂ ）					
	拍行時〔一〕	在：（『梁所』 ₂ ）					
	拍季時〔一〕	在：（『梁所』 ₂ ）					
	豊原光秋〔一〕	在：（『梁所』 ₂ ）					
	大神是行〔一〕	在：（『梁所』 ₂ ）					
	拍彦光〔一〕	在：（『梁所』 ₂ ）					
	拍行貞〔一〕	在：（『梁所』 ₂ ）					
	拍行則〔一〕	在：（『梁所』 ₂ ）					
	拍則友〔一〕	在：（『梁所』 ₂ ）					
	清原助種〔一〕	在：（『梁所』 ₂ ）					
	拍則助〔一〕	在：（『梁所』 ₂ ）					
	拍光近〔一〕	在：9月、出仕停止を免ず。（『梁所』 ₂ ）					
	拍行時〔一〕	在：（『梁所』 ₂ ）					
	拍季時〔一〕	在：（『梁所』 ₂ ）					
	豊原光秋〔一〕	在：（『梁所』 ₂ ）					
	小部清兼〔一〕	在：10月、成勝寺供養の時、出仕停止を免ず。（『梁所』 ₂ ）					
	大神是行〔一〕	在：（『梁所』 ₂ ）	紀季方〔一〕	在：（『梁所』 ₂ ）			
	拍彦光〔一〕	在：（『梁所』 ₂ ）	玉手清貞〔一〕	在：（『梁所』 ₂ ）			
保延 6 年（1140）							

和暦(西暦)	左近衛府生	備考・出典	右近衛府生	備考・出典	左右不詳	備考・出典
	拍行貞(一)	在：(『梁所』 ₂)	豊原光元(一)	在：(『梁所』 ₂)		
	拍行則(一)	在：(『梁所』 ₂)	三宅成貞(一)	在：(『梁所』 ₂)		
	拍則友(一)	在：(『梁所』 ₂)				
	清原助種(一)	在：(『梁所』 ₂)				
	拍則助(一)	在：(『梁所』 ₂)				
	拍光近(一)	在：(『梁所』 ₂)				
	拍行時(一)	在：(『梁所』 ₂)				
	拍季時(一)	在：(『梁所』 ₂)				
	豊原光秋(一)	在：(『梁所』 ₂)				
	小部清兼(一)	在：(『梁所』 ₂)				
	大神是光(一)	任：左近府散役の功により左近府生に任ず。興福寺舞人。大神是行男。 (『梁所』 ₂)				
	下野武正(一)	在：藤原忠通隨身。(『百鍊抄』保延6・4・18)				
	大神是行(一)	在：(『梁所』 ₂)	紀季方(一)	在：(『梁所』 ₂)		
	拍友光(一)	在：(『梁所』 ₂)	玉手清貞(一)	在：(『梁所』 ₂)		
	拍行貞(一)	在：(『梁所』 ₂)	豊原光元(一)	在：(『梁所』 ₂)		
永治元年(1141)	拍行則(一)	在：(『梁所』 ₂)	三宅成貞(一)	在：(『梁所』 ₂)		
	拍則友(一)	在：(『梁所』 ₂)				
	清原助種(一)	在：(『梁所』 ₂)				
	拍則助(一)	在：(『梁所』 ₂)				
	拍行時(一)	在：(『梁所』 ₂)				
	拍光近(一)	在：(『梁所』 ₂)				
	拍行時(一)	在：(『梁所』 ₂)				
	拍季時(一)	在：(『梁所』 ₂)				
	豊原光秋(一)	在：(『梁所』 ₂)				
	小部清兼(一)	在：(『梁所』 ₂)				
	大神是光(一)	在：(『梁所』 ₂)				
	大神是行(一)	在：(『梁所』 ₂)	紀季方(一)	在：(『梁所』 ₂)		
	拍友光(一)	在：(『梁所』 ₂)	山村時高(一)	在：侯延3年より出仕を停止されるも、3月、平等院一切経会の時に出仕する。(『梁所』 ₂)		
	拍行貞(一)	在：(『梁所』 ₂)	玉手清貞(一)	在：(『梁所』 ₂)		
	拍行則(一)	在：(『梁所』 ₂) / 『行憲につくる。拍行高男。(『台記』康治1・3・4)	豊原光元(一)	在：(『梁所』 ₂)		
康治元年(1142)	拍則友(一)	在：(『梁所』 ₂)	三宅成貞(一)	在：(『梁所』 ₂)		
	清原助種(一)	在：(『梁所』 ₂)	藥業文(一)	在：(『台記』康治1・9・23)		
	拍則助(一)	在：(『梁所』 ₂)	中臣重近(一)	在：(同上)		

	柏光近(一)	在：(『築所』 ₂)					
	柏行時(一)	在：(『築所』 ₂)					
	柏季時(一)	在：(『築所』 ₂)					
	豊原光秋(一)	在：(『築所』 ₂)					
	小部清兼(一)	在：(『築所』 ₂)					
	大神是光(一)	在：(『築所』 ₂)					
	養公季(一)	在：先月精進のため熊野に出、この日京に帰る。(『台記』康治1・2・8)/左近附生。(『台記』同2・3・11)					
康治2年(1143)	大神是行(一)	在：(『築所』 ₂)	紀季方(一)	在：「未方」につくる。(『築所』 ₂)			
	柏友光(一)	在：(『築所』 ₂)	山村時高(一)	在：(『築所』 ₂)/次和国小東荘白米御庄司。(『平道』2507)			
	柏行貞(一)	在：(『築所』 ₂)	玉手清貞(一)	在：(『築所』 ₂)			
	柏行則(一)	在：(『築所』 ₂)	豊原光元(一)	在：(『築所』 ₂)			
	柏則友(一)	在：(『築所』 ₂)	三宅成貞(一)	在：(『築所』 ₂)			
	清原助種(一)	在：(『築所』 ₂)	中臣重近(一)	在：(『台記』康治2・9・6)			
	柏則助(一)	在：(『築所』 ₂)/『台記』康治2・9・6)	養兼文(一)	在：(同上)			
	柏光近(一)	在：(『築所』 ₂)/『台記』康治2・1・18)	下毛野教方(一)	在：(同上)			
	柏行時(一)	在：(『築所』 ₂)	養兼行(一)	在：(同上)			
	柏季時(一)	在：(『築所』 ₂)/『台記』康治2・10・25)	下毛野武友(一)	在：「武知」につくる。(同上)			
	豊原光秋(一)	在：(『築所』 ₂)	下毛野武成(一)	在：(同上)			
	小部清兼(一)	在：(『築所』 ₂)					
	大神是光(一)	在：(『築所』 ₂)					
	下毛野教信(一)	在：(『台記』康治2・9・6)					
	下毛野教忠(一)	在：(同上)					
	養兼利(一)	在：「兼俊」につくる。(同上)					
	養公季(一)	在：(同上)					
	養兼成(一)	在：(同上)					
天養元年(1144)	大神是行(一)	在：(『築所』 ₂)	紀季方(一)	在：(『築所』 ₂)			
	柏友光(一)	故：2月、病により出家し、同月死去。延久4年生、晩年興福寺のもじにあり。(『築所』 ₂)	山村時高(一)	在：(『築所』 ₂)/『平道』2529)			
	柏行貞(一)	在：度々擯出され、天王寺禪人となり、天王寺辺にあり。久安5年死去。以降、『築所』に記載なし。(『築所』 ₂)	玉手清貞(一)	在：(『築所』 ₂)			
	柏行則(一)	在：(『築所』 ₂)	豊原光元(一)	在：(『築所』 ₂)			
	柏則友(一)	在：(『築所』 ₂)	三宅成貞(一)	在：4月、稻荷政所において多近方に放肩し斬られ、擯出される。(『築所』 ₂)			

久安 4 年 (1148)	清原助種〔一〕	在：(『築所』 _a)	玉手清貞〔一〕	在：(『築所』 _a)	下毛野教忠〔一〕	在：(『台記』久安3・3・28)
	柏行時〔一〕	在：(『築所』 _a)	豊原光元〔一〕	在：(『築所』 _a)/(『台記』久安3・3・28)	下毛野教方〔一〕	在：(同上)
	柏季時〔一〕	在：(『築所』 _a)/(『台記』久安3・3・28)			(姓不詳)武頼〔一〕	在：御隨身。(同上)
	豊原光秋〔一〕	在：(『築所』 _a)/『右近府生』 _a 。(『台記』久安3・3・28)				
	小部清兼〔一〕	在：(『築所』 _a)				
	大神是光〔一〕	在：(『築所』 _a)				
	柏光久〔一〕	在：(『築所』 _a)				
	柏光弘〔一〕	在：(『築所』 _a)				
	柏光行〔一〕	任：11月、左近府生に任ず。柏行貞男、母故行高女。興福寺舞人。(『築所』 _a)				
	養公兼〔一〕	在：10歳の公養子、元服する。(『台記』久安4・10・20)				
	清原助種〔一〕	在：(『築所』 _a)	紀季方〔一〕	在：(『築所』 _a)	養兼成〔一〕	在：源雅定隨身。(『世紀』久安5・8・1)
	柏行時〔一〕	在：(『築所』 _a)	玉手清貞〔一〕	在：(『築所』 _a)		
	柏季時〔一〕	在：(『築所』 _a)	豊原光元〔一〕	在：(『築所』 _a)		
	豊原光秋〔一〕	在：(『築所』 _a)	三宅正光〔一〕	任：「正元」につくる。本名成正。天養元年4月、擯出されるもこの年7月、法性寺御堂供養の時還着する。元由成、三毛殿貞と同一人物もしくは関係者か。(『築所』 _a)		
久安 5 年 (1149)	小部清兼〔一〕	在：(『築所』 _a)	豊原為持〔一〕	任：右近府生に任ず。故豊原公持二男、母左近府生滋野行忠女。京方舞人。(『築所』 _a)		
	大神是光〔一〕	在：(『築所』 _a)				
	柏光久〔一〕	在：(『築所』 _a)				
	柏光弘〔一〕	在：(『築所』 _a)				
	柏光行〔一〕	任：11月、左近府生に任ず。柏行貞男、母故行高女。興福寺舞人。(『築所』 _a)				
	養公兼〔一〕	在：10歳の公養子、元服する。(『台記』久安4・10・20)				
	清原助種〔一〕	在：(『築所』 _a)	紀季方〔一〕	在：(『築所』 _a)	養兼成〔一〕	在：源雅定隨身。(『世紀』久安5・8・1)
	柏行時〔一〕	在：(『築所』 _a)	玉手清貞〔一〕	在：(『築所』 _a)		
	柏季時〔一〕	在：(『築所』 _a)	豊原光元〔一〕	在：(『築所』 _a)		
	豊原光秋〔一〕	在：(『築所』 _a)	三宅正光〔一〕	在：(『築所』 _a)		
	小部清兼〔一〕	在：(『築所』 _a)	豊原為持〔一〕	任：右近府生に任ず。故豊原公持二男、母左近府生滋野行忠女。京方舞人。(『築所』 _a)		
	大神是光〔一〕	在：(『築所』 _a)				
	柏光久〔一〕	在：(『築所』 _a)				
	柏光弘〔一〕	在：(『築所』 _a)				

和暦(西暦)	左近衛府生	備考・出典	右近衛府生	備考・出典	左右不詳	備考・出典
久安 8 年 (1150)	小部清兼(一)	在：(‘築所 ₁)	豊原為持(一)	在：(‘築所 ₁)		
	大神是光(一)	在：(‘築所 ₁)	紀吉延(一)	在：11月、右近府生に任ず。大膳紀季延男。東大寺禪人。(‘築所 ₁)		
	柏光久(一)	在：(‘築所 ₁)	桑兼利(一)	在：兄桑兼則法師卒去により人長を右近将曹中臣重頼に改める。(‘世紀 ₁ 久安5・11・19)		
	柏光弘(一)	在：(‘築所 ₁)				
	柏光行(一)	在：(‘築所 ₁)				
	尾張兼次(一)	在：10月、右兵衛府生より左近府生に任ず。故兼元甥。(‘築所 ₁)				
	清原助種(一)	在：(‘築所 ₁)	紀季方(一)	在：(‘築所 ₁)		
	柏行時(一)	在：(‘築所 ₁)/('台記 ₁ 久安⑥・6・24)	玉手清貞(一)	在：(‘築所 ₁)		
	柏季時(一)	在：(‘築所 ₁)	豊原光元(一)	在：(‘築所 ₁)		
	豊原光秋(一)	在：(‘築所 ₁)	三宅正光(一)	在：(‘築所 ₁)		
	小部清兼(一)	在：10月、美福門院において法勝寺命犯一切経供養の時、寛旨により一者を務める。(‘築所 ₁)	豊原為持(一)	在：(‘築所 ₁)		
	大神是光(一)	在：(‘築所 ₁)	紀吉延(一)	在：(‘築所 ₁)		
	柏光久(一)	在：(‘築所 ₁)				
	柏光弘(一)	在：(‘築所 ₁)				
	柏光行(一)	在：(‘築所 ₁)				
仁平元年 (1151)	尾張兼次(一)	在：(‘築所 ₁)				
	柏則近(一)	在：4月、左近府生に任ず。独行則男。興福寺卿人。(‘築所 ₁)				
	大石カ久季(一)	在：(‘台記 ₁ 久安6・1・4)				
	桑公季(一)	在：(‘台記 ₁ 久安6・1・28)				
	清原助種(一)	在：(‘築所 ₁)/('台記 ₁ 仁平1・8・10)	紀季方(一)	在：(‘築所 ₁)	下毛野教忠(一)	在：下毛野教則兄妹は紀伊守季範妻。(‘台記 ₁ 仁平1・8・9)
	柏行時(一)	在：(‘築所 ₁)/('台記 ₁ 仁平1・11・10)	玉手清貞(一)	在：(‘築所 ₁)		
	柏季時(一)	在：(‘築所 ₁)/('台記 ₁ 仁平1・8・10)	豊原光元(一)	在：4月、稻荷祭の時、馬に踏まれ右目を負傷し、篋居するも先例あるにより出仕する。(‘築所 ₁)		
	豊原光秋(一)	在：(‘築所 ₁)/(同上)	三宅正光(一)	在：(‘築所 ₁)		
	小部清兼(一)	在：(‘築所 ₁)	豊原為持(一)	在：(‘築所 ₁)		
	大神是光(一)	在：大神是元と同一人物か。(‘築所 ₁)	紀吉延(一)	故：4月、死去。康和4年生。(‘築所 ₁)		
	柏光久(一)	在：(‘築所 ₁)	佐伯重文(一)	在：(‘台記 ₁ 仁平1・6・26)/藤原頼長隨身。(‘世紀 ₁ 同1・1・22/11・11)		

柏光弘(一)	在：4月、酒狂により自害せんとして、 短袴を放ち、出仕を停止する。(『榮 所』)	下毛野教方(一)	在：鷹飼。「厚方」につくる。(『台記』 仁平1・1・26)	
柏光行(一)	在：(『榮所』)/(『台記』仁平1・11・ 15)	惟宗清直カ(一)	在：得曹代。崇徳上皇權隨身。(『台 記』仁平1・8・10)	
尾張兼次(一)	在：(『榮所』)	田口光貞(一)	在：崇徳上皇權隨身。(『台記』仁平 1・8・10)	
柏則近(一)	在：(『榮所』)/(『台記』仁平1・8・ 10)	道守重元(一)	在：(同上)	
清原通方(一)	在：左近府生に任ず。清原助胤男。京 方郷人。(『榮所』)	兼公■(一)	在：雑色長。(『台記』仁平1・2・16)	
兼公事(一)	在：藤原朝長隨身に任じるか。(『世 記』仁平1・1・22)/雑色長。(『台記』 同1・2・22)	惟宗清経(一)	在：右近斥頭。(『台記』仁平1・11・ 10)	
尾張兼次(一)	在：得曹代。崇徳上皇權隨身。(『台 記』仁平1・8・10)			
道守重頼(一)	在：「重依」につくる。崇徳上皇權隨 身。(同上)			
大神惟元(一)	在：大神是光と同一人物か。(『台記』 仁平1・8・11)			
兼公安(一)	在：雑色長。藤原朝長隨身。「公泰」に つくる。(『台記』仁平1・2・16)			
兼兼文(一)	在：崇徳上皇隨身。(『台記』仁平1・ 11・16)/人長。(『台記』同1・8・10)			
兼兼成(一)	在：(『台記』仁平1・6・26)/源雅定 隨身。(『台記』同1・11・16)			
清原助胤 (正六位上)	在：(『榮所』)/真人。正六位上。上日 十夜五。(『兵範』仁平2・4・8)/『山 機』同2・12・4)	紀季方(一)	故：12月、死去。(『榮所』)	
柏行時(一)	在：(『榮所』)/(『兵範』仁平2・8・ 16)	玉手清貞(一)	在：(『榮所』)/(『台記』仁平2・1・ 26)	
柏季時(一)	在：(『榮所』)/(同上)	豊原光元(一)	在：(『榮所』)/(『兵範』仁平2・3・2)	
豊原光秋(一)	在：(『榮所』)	三宅正光(一)	在：(『榮所』)/「三和家正光」につく る。(『台記』仁平2・1・26)/『山機』 同2・12・4)	
小部清兼(一)	在：(『榮所』)/「石部清兼」につくる。 (『台記』仁平2・1・28)/『兵範』同 2・3・2)	豊原為持(一)	在：(『榮所』)/「為茂」につくる。(『兵 範』仁平2・3・2)	
大神是光(一)	在：(『榮所』)	佐伯重文(一)	在：「雑色長右近府生」。(『兵範』仁平 2・1・10)/「雑色長右近府生」。(『兵 範』同2・1・24)/『台記』同2・1・ 26)	
柏光久(一)	在：(『榮所』)/(『兵範』仁平2・3・2)	下毛野教方(一)	在：鷹飼。(『兵範』仁平2・1・26)	中臣カ季重(一)

下毛野教忠
(正六位上)

在：正六位上。上日二、夜無。(『兵範』
仁平2・4・8)

兼行重(一)

在：(『兵範』仁平2・8・29)

兼重正(一)

在：「府」。(『公通』仁平2・3・8)/
(『兵範』仁平2・8・29)/府官人。(『仁
平御實記』)

下毛野教安(一)

在：源雅定隨身。「官人」。(『公通』仁
平2・3・8)/源雅定隨身か。(『仁平御
實記』)

兼カ兼成(一)

在：源雅定隨身。「官人」。(『公通』仁
平2・3・8)/藤原実能隨身か。(『仁平
御實記』)

兼カ公正(一)

在：「府」。(『公通』仁平2・3・8)/府
官人。(『仁平御實記』)

和暦(西暦)	左近衛府生	備考・出典	右近衛府生	備考・出典	左右不詳	備考・出典
	柏光行(一)	在：(『築所』 ₂)	下毛野武成(一)	在：藤原忠通隨身 ₂ 。(『公通』仁平2・3・8)/雜色長。(『兵範』同2・3・16/11・15)/藤原忠通隨身。(『仁平御實記』)		
	尾張兼次(一)	在：(『築所』 ₂)	多重方(一)	在：雜色長。(『兵範』仁平2・11・17)/('山籠』同2・12・4)		
	柏則近(一)	在：(『築所』 ₂)				
	清原種方(一)	在：(『築所』 ₂)/('兵範』仁平2・3・22)/('山籠』同2・12・4)				
	兼行信(一)	在：('台記』仁平2・1・26)				
	道守重頼(一)	在：('兵範』仁平2・3・16)				
	兼兼文(一)	在：藤原忠通隨身 ₂ 。(『公通』仁平2・3・8)/('兵範』同2・4・18)/右近附生 ₁₀ 。人長。(『兵範』同2・11・17)				
	(姓不詳)眞光(一)	在：('兵範』仁平2・11・17)				
	中臣兼友(一)	在：藤原忠通隨身。(『仁平御實記』)				
仁平3年(1153)	清原助種(一)	在：(『築所』 ₂)/('兵範』仁平3・1・15)/('台記』同3・11・17)	玉手清眞(一)	在：(『築所』 ₂)/('台記』仁平3・11・27)		
	柏行時(一)	在：(『築所』 ₂)	豐原光元(一)	在：(『築所』 ₂)		
	柏季時(一)	在：(『築所』 ₂)	三宅正光(一)	在：(『築所』 ₂)/('台記』仁平3・11・17)		
	豐原光秋(一)	在：(『築所』 ₂)/('兵範』仁平3・3・3)	豐原為持(一)	在：(『築所』 ₂)		
	小部清兼(一)	在：(『築所』 ₂)/(同上)	兼公正(一)	故：藤原美能隨身。死去。(『世紀』仁平3・8・15)		
	大神是光(一)	在：(『築所』 ₂)/('台記』仁平3・11・27)	佐伯重文(一)	在：(『厚方』仁平3・4・21)/('台記』『世紀』同3・11・27)		
	柏光久(一)	在：(『築所』 ₂)	下毛野教方(一)	在：(『厚方』仁平3・11・26)/('台記』『世紀』同3・11・27)		
	柏光行(一)	在：(『築所』 ₂)/('台記』仁平3・11・27)	下毛野武成(一)	在：雜色長。(『兵範』仁平3・1・15)		
	尾張兼次(一)	在：(『築所』 ₂)	(姓不詳)近元(一)	在：('兵範』仁平3・3・3)		
	柏則近(一)	在：(『築所』 ₂)				
	清原種方(一)	在：(『築所』 ₂)				
	兼公兼(一)	故：死去。(『世紀』仁平3・1・19)				
	兼兼文(一)	在：('兵範』仁平3・11・26)/('台記』『世紀』同3・11・27)				
	下毛野教則(一)	在：(『厚方』仁平3・11・26)/兼德上皇隨身。(『台記』同3・11・27)/('世紀』同3・11・27)				

	養兼成(一)	在：(『兵範』仁平3・11・26)/『大將隨身』。(『台記』,『世紀』同3・11・27)							
	養兼利(一)	在：(『兵範』仁平3・11・26)/『台記』,『世紀』同3・11・27							
	中臣季重(一)	在：『右近府生』。(『兵範』仁平3・11・26)/『台記』,『世紀』同3・11・27							
久寿元年(1154)	清原助重(一)	在：(『梁所』)	玉手清真(一)	在：(『梁所』)		中臣季重(一)	在：(『兵範』久寿1・4・27)		
	拍行時(一)	在：(『梁所』)/本府權隨身。『番長』。(『兵範』久寿1・1・30)	豊原光元(一)	在：(『梁所』)		道守重元(一)	在：(『兵範』久寿1・8・18)		
	拍季時(一)	在：(『梁所』)	三宅正光(一)	在：(『梁所』)		下毛野忠利(一)	在：『府生』。(『兵範』久寿1・9・29)		
	豊原光秋(一)	在：(『梁所』)	豊原為持(一)	在：(『梁所』)		養兼利(一)	在：(同上)		
	小部清兼(一)	在：(『梁所』)	養兼利(一)	在：(『台記』久寿1・9・29)		播磨武弘(一)	在：(同上)		
	大神是光(一)	在：(『梁所』)	下毛野武成(一)	在：鎌色長。(『兵範』久寿1・1・1)/『台記』,『兵範』同1・9・29)					
	拍光久(一)	在：(『梁所』)	佐伯重文(一)	在：(『台記』久寿1・9・29)/『重久』とするは誤りか。藤原朝長隨身。(『台記』久寿1・12・28)					
	拍光行(一)	在：(『梁所』)	中臣重文(一)	在：本府權隨身。佐伯重文の誤りか。(『兵範』久寿1・1・30)/『兵範』同1・9・29)					
	尾張兼次(一)	在：(『梁所』)							
	拍則近(一)	在：(『梁所』)							
	清原種方(一)	在：(『梁所』)							
	拍光助(一)	任：2月、左近府生に任ず。拍則助男。興福寺舞人。(『梁所』)							
	拍行近(一)	任：12月、左近府生に任ず。拍行則二男。興福寺舞人。(『梁所』)							
	養兼成(一)	在：本隨身。(『台記』久寿1・7・1,『兵範』同1・11・13)							
	養兼盛(一)	任：番長より府生に任ず。隨身を停む。(『台記』久寿1・5・26)/番長より左近府生に任ず。(『兵範』同1・5・28)/本隨身。(『台記』同1・7・1)							
養兼文(一)	在：(『台記』,『兵範』久寿1・9・29)								
下毛野敦忠(一)	在：(同上)								
下毛野教方(一)	在：『主人隨身』。(『台記』久寿1・5・26)/『台記』同1・9・29)/『厚方』につくる。(『兵範』同1・9・29)								
播磨良以(一)	在：藤原朝長隨身。(『台記』久寿1・12・28)								
養武弘(一)	在：鎌色長。(『兵範』久寿1・8・18)								

和暦(西暦)	左近衛府生	備考・出典	右近衛府生	備考・出典	左右不詳	備考・出典
久寿2年(1155)						
	清原助重(一)	在：(‘榮所 ₁)/(‘兵範 ₁ 久寿2・3・3)/(‘台記 ₁ 同2・4・20)/(‘山槐 ₁ 同2・12・2)	玉手清真(一)	在：(‘榮所 ₁)	泰武弘(一)	在：藤原頼長隨身か。(‘兵範 ₁ 久寿2・2・1)
	拍行時(一)	在：(‘榮所 ₁)/(‘兵範 ₁ 久寿2・3・3)/(‘台記 ₁ 同2・4・20)	豊原光元(一)	在：(‘榮所 ₁)		
	拍季時(一)	在：(‘榮所 ₁)/(‘兵範 ₁ 久寿2・3・3)/(‘末時 ₁ につくろ。(‘台記 ₁ 同2・4・20)	三宅正光(一)	在：(‘榮所 ₁)/(‘山槐 ₁ 久寿2・12・2)		
	豊原光秋(一)	在：(‘榮所 ₁)	豊原為持(一)	在：(‘榮所 ₁)		
	小部清兼(一)	在：以降、‘榮所 ₁ に記載なし。(‘榮所 ₁)/(‘兵範 ₁ 久寿2・3・3)	佐伯重文(一)	在：藤原頼長隨身か。(‘兵範 ₁ 久寿2・2・1)/藤原頼長隨身。(‘台記 ₁ 同2・4・20)		
	大神是光(一)	在：(‘榮所 ₁)	清原正光(一)	在：右近将曹代。(‘台記 ₁ 久寿2・4・20)		
	拍光久(一)	在：(‘榮所 ₁)/(‘兵範 ₁ 久寿2・3・3)	中臣季重(一)	在：(‘台記 ₁ 久寿2・4・20)/上臈、藤原忠通頼隨身。(‘兵範 ₁ 同2・10・29)		
	拍光行(一)	在：(‘榮所 ₁)	道守重元(一)	在：(‘台記 ₁ 久寿2・4・20)		
	尾張兼次(一)	在：(‘榮所 ₁)	惟宗清経(一)	在：(同上)		
	拍則近(一)	在：(‘榮所 ₁)	下毛野武成(一)	在：(‘兵範 ₁ 久寿2・9・8)		
	清原種方(一)	在：(‘榮所 ₁)				
	拍光助(一)	在：(‘榮所 ₁)				
	拍行近(一)	在：(‘榮所 ₁)				
	兼重正(一)	在：任府生の時、左近府生に任ず。 「滋昌」につくろ。(‘台記 ₁ 久寿2・4・19)/附隨身。(‘台記 ₁ 久寿2・4・20)				
	兼兼文(一)	在：人長、右近府生。(‘兵範 ₁ 久寿2・3・23)/崇徳上皇隨身。(‘台記 ₁ 同2・4・20、‘兵範 ₁ 同2・12・1)/人長、(‘兵範 ₁ 、山槐 ₁ 同2・12・2)				
	兼行重(一)	在：附隨身。(‘台記 ₁ 久寿2・4・20)				
	兼兼成(一)	在：附隨身。(同上)				
	播磨真弘(一)	在：藤原頼長隨身。(同上)				
	下毛野致方(一)	在：鷹飼、隨身。(‘兵範 ₁ 久寿2・1・15)/藤原実能隨身。(‘台記 ₁ 久寿2・4・20)				
	尾張兼次(一)	在：左近将曹代。「兼兼」につくろ。(‘台記 ₁ 久寿2・4・20)				
	道守重頼(一)	在：(同上)				
	下毛野教則(一)	在：鳥羽上皇隨身。「厚則」につくろ。(‘兵範 ₁ 久寿2・3・23)/崇徳上皇隨身か。(‘台記 ₁ 同2・4・20)				

